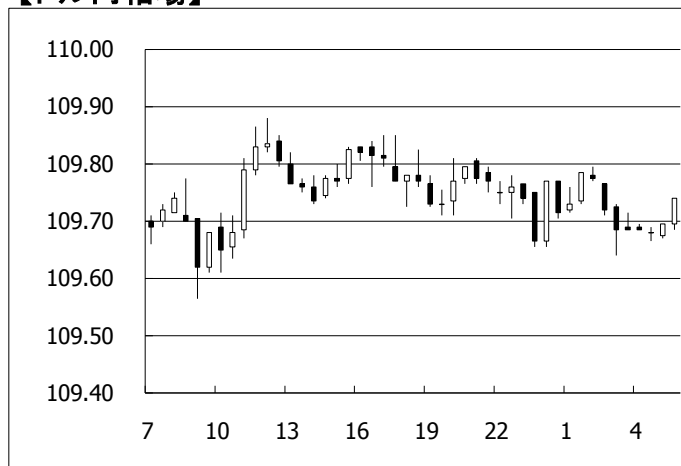


みずほCustomer Desk Report 2020/02/12号 (As of 2020/02/10)

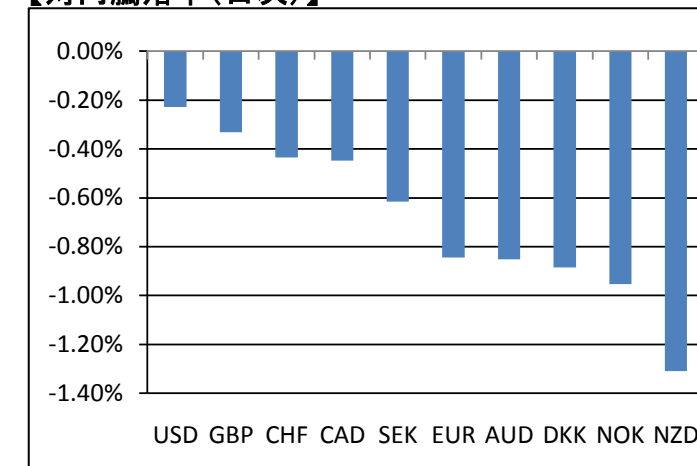
【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.67
TKY 9:00AM	109.62	1.0949	120.04	GBP/USD	0.6671
SYD-NY High	109.88	1.0957	120.32	AUD/USD	0.6707
SYD-NY Low	109.57	1.0908	119.68		
NY 5:00 PM	109.77	1.0911	119.78		
NY DOW	29,276.82	174.31	日本2年債	-0.1600	▲1.00bp
NASDAQ	9,628.39	107.88	日本10年債	-0.0600	▲2.00bp
S&P	3,352.09	24.38	米国2年債	1.3840	▲1.61bp
日経平均	23,685.98	▲142.00	米国5年債	1.3791	▲2.44bp
TOPIX	1,719.64	▲12.50	米国10年債	1.5620	▲1.89bp
シカゴ日経先物	23,700	20	独10年債	-0.4120	▲2.50bp
ロンドンFT	7,446.88	▲19.82	英10年債	0.5550	▲1.20bp
DAX	13,494.03	▲19.78	豪10年債	1.0300	▲2.60bp
ハンセン指数	27,241.34	▲162.93	USDJPY 1M Vol	4.94	0.01%
上海総合	2,890.488	14.52	USDJPY 3M Vol	5.09	▲0.06%
NY金	1,579.50	6.10	USDJPY 6M Vol	5.41	▲0.06%
WTI	49.57	▲0.75	USDJPY 1M 25RR	-1.15	Yen Call Over
CRB指数	168.87	▲1.25	EURJPY 3M Vol	5.81	0.01%
ドルインデックス	98.83	0.15	EURJPY 6M Vol	6.20	0.18%

【ドル円相場】



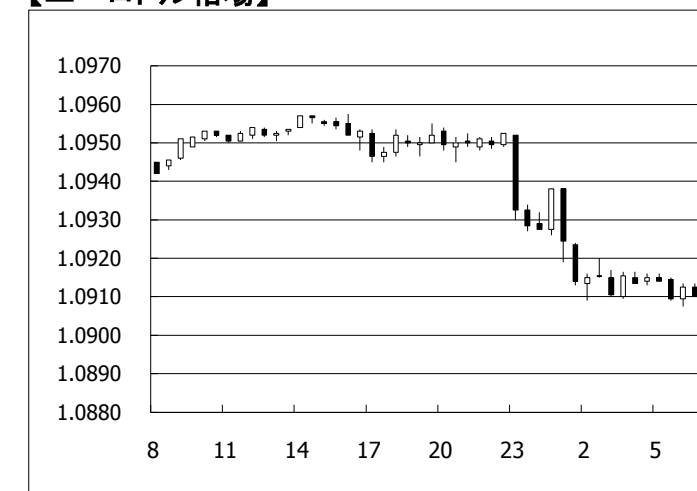
【対円騰落率(日次)】



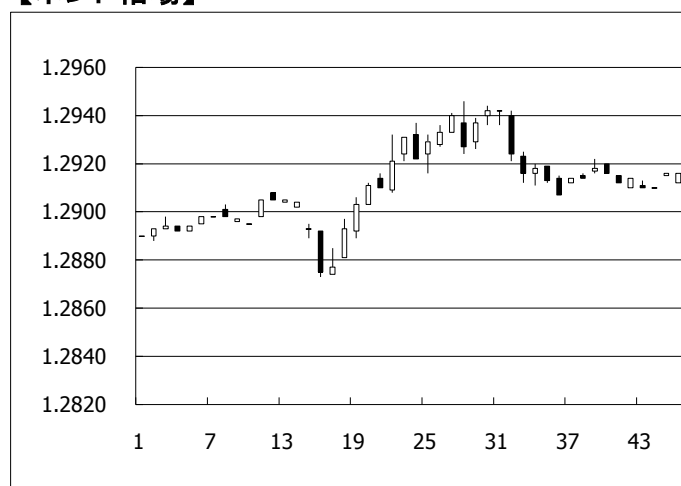
【ユーロ円相場】



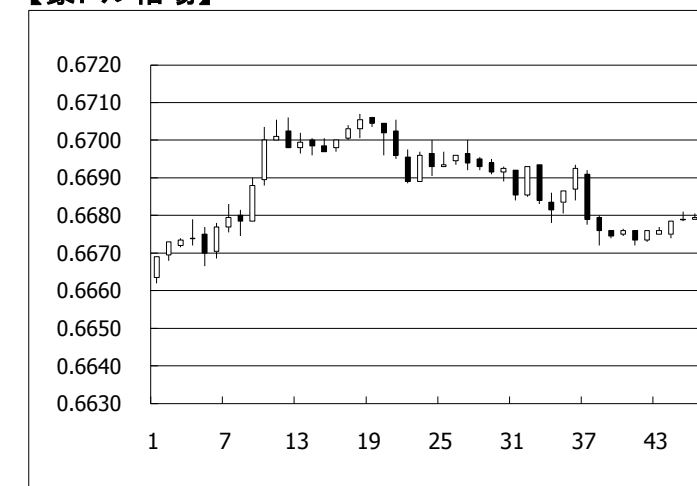
【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



アジア	東京時間のドル円は109.62レベルでオープン。新型コロナウイルスが依然として感染を拡大していることが嫌気され、朝方から売りが先行していたものの、株価が下げ止まったことを背景に109.88まで買い戻された。その後は多少調整されたものの、概ね同水準で推移し、109.83レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.83レベルでオープン。新規材料不足のなか、狭いレンジで横ばい。109.75レベルでNYへ渡った。ポンドドルは、1.2905レベルでオープン。朝方は、アジア時間の流れを引き継ぎ、売りが先行した。1.2873まで下値を下げると、利益確定と見られる買い戻しが優勢となり、1.29台を戻し、1.2933レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 マクルヒル)
ニューヨーク	海外市場のドル円は、アジア株の下げ止まり、米金利が上昇する動きを横目に109.88まで上昇したが、新規の手掛かり材料が乏しい中、欧州時間にかけてじりじりと値を戻し、109.75レベルでNYオープン。朝方は特段の米経済指標発表が予定されていない中、米金利低下を睥睨し109.66まで下落するが、その後マイナス圏でオープンしたダウ平均がプラス圏に回復すると109.79まで反発する。11日の東京休場を前に積極的な取引が手控えられる中、午後は米金利の動きを意識した値動きが続いた。米長期金利が1.54%台まで沈むと安値109.64まで反落するが、終盤にかけて米金利が持ち直すと、高値付近の109.78まで上昇。結局、日中の値幅が15銭に留まる中、109.77レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、1.0950近辺の狭いレンジで推移。「ドイツ最大与党であるCDUのクランプカレンバウアー党首が年内で辞任する」とのヘッドラインが流れるも、ユーロドルの反応は限定的で、そのまま1.0950レベルでNYオープン。特段のヘッドラインが見当たらない中、朝方はユーロ売りが加速し、1.0926まで下落する。その後、小幅反発するも、EU圏経済の景気後退やドイツの政局不安などの懸念材料が燦り、目立ったユーロ買いの材料が見当たらない中、上値が重くなり、1.0908まで安値を更新。心理的節目となる1.0900の手前ではユーロ売りが一巡し、結局、1.0911レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。